

脳神経外科【Stage2】

1. 実習の基本方針（目的・到達目標）

講義および stage1 で得た知識を再度臨床の場で認識し、さらに深め、脳神経外科疾患の診断及び治療の考え方の基本とその応用実践を体得する。

活動している脳を直接に視て・触れて、脳という神秘の臓器により近づいて、診断から治療、その後の経過を、実習を通して学ぶ。

Stage 2 は、院内実習では手術・救急疾患対応・病棟実習を中心に、更に学外実習を通じてより広く実践的な内容を学ぶ。

2. 実習の方法（内容・行動指針）

教員・担当医からの指導のもとに、病棟での実習を行う（指導医—上級医—研修医—実習学生で構成される屋根瓦方式）。

また、手術や救急症例にも積極的に参加し、実践的な実習を行う。

3. 実習上の注意事項

- 1) 服装は清潔にし、不快感を与えないものとする。
- 2) 患者さんには誠意をもって接する。知り得た情報は他言しない。
- 3) 患者さんの質問には自分の判断で答えない（主治医に連絡する）。
- 4) 社会人の基本として時間を厳守し、節度ある態度で臨む。

4. 「医学生の実習における医行為と水準」の例示

- 1) レベルⅠ：指導医の指導・監視の下で実施されるべき

医療面接、診察法、バイタルサイン、一次救命処置

診療記録、臨床推論、症例プレゼンテーション

清潔操作、手洗い、ガウンテクニック、縫合、抜糸

- 2) レベルⅡ：指導医の実施の介助・見学が推奨される

外傷処置、動脈採血・ライン確保、CT/MRI など

腰椎穿刺、中心静脈カテ挿入、ドレーン挿入・抜去 など

救急病態の初期治療、手術、術前・術中・術後管理

実習スケジュール

(*実習初日は、午前8時、病院2階 脳神経外科カンファレンスルーム集合)

	1週目	2週目	3週目	4週目
学生1	病棟医①	学外実習	病棟医②	個別実習
学生2	個別実習	病棟医①	学外実習	病棟医②
学生3	病棟医②	個別実習	病棟医①	学外実習
学生4	学外実習	病棟医②	個別実習	病棟医①

病棟医①	病棟医①と共に行動して診療実習（手術手洗い、病棟処置、救急対応など）
病棟医②	病棟医②と共に行動して診療実習（手術手洗い、病棟処置、救急対応など）
学外実習	永富脳神経外科病院での実習 *感染症対策などの社会情勢により変動があります
個別実習	1) クリニック実習：脳神経外科クリニックでの外来診療見学・実習 2) 地域医療実習：地域病院での診療見学・実習 3) 研究見学：脳神経外科実験室での見学・実習 4) 手技実習：顕微鏡下微小血管吻合、血管内手術シミュレーション実習

【病棟医①②、個別実習の週間予定】

曜日	担当教員	実習内容（午前）	実習内容（午後）
月	藤木 教授	カンファレンス	病棟実習
	秦 准教授	病棟実習	
火	阿南 教員	カンファレンス	手術実習
	森重 教員	手術実習	
水	柁井 教員	カンファレンス	手術実習
	川崎 教員	手術実習	
木	松田 教員	カンファレンス・教授回診	病棟実習
	大西 教員	脳血管撮影検査・実習	
金	札幌 教員	カンファレンス	手術実習 リハビリカンファレンス
		手術実習	

*実習内容は個人の希望などに沿って組み替えることも可能です。

(手術手技重視、外来実習重視、関連病院実習重視、それらの組み合わせ)

希望者には、時間外緊急手術の対応（呼び出し）を行うことも可能です。